

国営かんがい排水事業（特別監視制度適用）

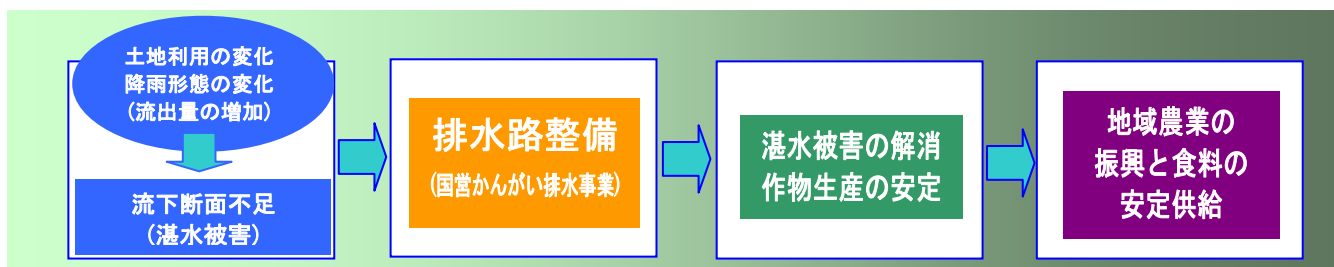


士幌西部地区

しほろせいぶ 士幌西部地区

事業目的

本地区の排水施設は、国営西士幌土地改良事業（昭和44年度～昭和55年度）により整備されたが、降雨量の増加及び土地利用の変化により、排水能力が不足し周辺農地への湛水被害が発生するとともに効率的な農作業が行えない状況にある。本事業により、排水路の整備を行い農地の湛水に伴う土地生産性の低下や農作業の非効率性を解消することにより、農業経営の安定と地域農業の振興に資するものである。



事業概要

受益面積：1,679ha(畑)

関係市町村：士幌町（1町）

主要工事：排水路4条L=8.3km

主要作物：小麦、豆類、てんさい、ばれいしょ、スイートコーン、牧草、青刈りとうもろこし



持続的な農業、安全安心な農産物の生産をめざして

地区の現状

本地区は近年、降雨量の増加等により排水路の断面が不足し、農作物の湛水被害が生じております。また、湛水後も迅速な排水が行われないことから、適期作業が行えないだけでなく、防除作業の増などの掛かり増し作業が発生します。加えて、一部地域では排水路が未整備のため、大雨時には畑地表面を排水が流下し土壌侵食が発生させ、復旧に多くの労力を要しています。

農地のたん水被害状況



排水路からの溢水による湛水被害状況



排水路未整備地域での雨水流下状況

事業の必要性

本地区は農産物の高付加価値化やコスト削減等のため、「生産から加工流通まで」の一貫した産地体制をめざしている大規模農業地帯であり、今後安定的な農業生産を目指すべく湛水被害・土壌侵食を解消し、機械利用効率と土地生産性の向上を図る必要があります。



安定的な農業生産を目指して(大型機械による効率的農作業)



地域農業の安定を目指して(自給飼料の安定生産)